

ARIBからの  
ご案内

平成19年度第1回電波環境講演会の開催について

総務省 東海総合通信局、(社)電波産業会および東海情報通信懇談会の主催で、平成19年度第1回電波環境講演会が開催されますのでご案内します。

1 開催要旨

東海総合通信局では、平成13年度から名古屋地区等において電波環境講演会を開催し、電波の安全性について周知・啓発に努めてきました。

今日では、暮らしの中においても、携帯電話の爆発的な普及などにより電波利用が拡大しており、また、情報化社会の進展に伴い、無線LANやワイヤレスカードシステム、電子商品監視機器などが普及するなど、今後ますます電波利用が多様化していくものと考えられております。

しかしながら、このような電波利用の拡大や多様化に伴って、電波は健康に良くないのではないかという不安を抱いたり、電波の安全性について疑問を持つ人が多くなってきたのも事実です。また、電波発射源と電子機器とが非常に近接する可能性が増加する中、電子機器の妨害排除能力を超えた電波が発射され、誤動作を引き起こす可能性も増加してきています。

こうした背景を踏まえ、総務省では、平成9年度から「生体電磁環境研究推進委員会」を開催し、電波の生体安全評価に関する研究を実施してきており、平成11年度からは電波防護指針を法制化し、無線局を免許する際に生体に対する安全性も確保しています。

これから到来する「ユビキタスネットワーク社会」では、国民が電波の安全性や特徴について正しく理解し、電波を利用していくことが不可欠であります。

このため、平成19年度も引き続き、電波の安全性について周知・啓発を図るため電波環境講演会を開催します。

2 日時及び場所

(1) 日時

平成19年9月18日(火)

13時15分～16時50分(受付:12時30分～)

(2) 場所

ロワジュールホテル四日市 3階「ダイヤモンドホール」

住所：三重県四日市市西新地七番三号

電話：（059）352-0300

### 3 主催等

主催：総務省 東海総合通信局、（社）電波産業会、東海情報通信懇談会

後援：三重県

### 4 対象及び規模

対象：一般国民

規模：100名程度

### 5 参加費

無料

### 6 講演内容

#### (1) テーマ

「安全で安心な電波環境に向けて」

#### (2) 演題（3題）

講演1 「安心して電波を利用するために」

講師：総務省 総合通信基盤局 電波部 電波環境課

課長補佐 中間 弘 氏

内容：安全で安心な電波利用環境の確保に向け、総務省がこれまで取り組んできた施策の概要についてお話し頂きます。

講演2 「電波の植え込み型心臓ペースメーカー等への影響と対策」

講師：日本不整脈学会電磁波干渉／不具合に関する検討委員会

委員長 豊島 健 氏

内容：携帯電話などの無線機器が心臓ペースメーカー等に及ぼす影響についてお話しいただきます。

講演3 「安全で安心な電波環境のためのリスクマネジメント」

講師：国立保健医療科学院 生活環境部快適性評価室

室長 牛山 明 氏

内容：生活環境の中の電波による健康リスクやインターフォンスタディ等についてお話しいただきます。

なお詳細は

(<http://www.tokai-bt.soumu.go.jp/tool/kohosiryu/hodo/19/08/0807.htm>) を参照してください。

電気通信・放送  
行政の動き

「我が国の国際競争力を強化するための研究開発・標準化戦略」

情報通信審議会への諮問

(平成19年8月2日総務省報道資料より)

総務省では、情報通信審議会に、「我が国の国際競争力を強化するための研究開発・標準化戦略」について、諮問しました。諮問理由等は、以下のとおりです。

## 1 諮問理由

総務省では「ICT国際競争力懇談会」を開催し、その提言を踏まえて「ICT国際競争力強化プログラム」を平成19年5月に策定しました。同プログラムは、研究開発や標準化を含めた様々な施策のパッケージであり、現在、その実現に向けた検討が進められています。

これまで研究開発及び標準化については、「第三期科学技術基本計画」、「UNS戦略プログラム」等に基づき推進しているところですが、平成19年5月には、長期戦略指針「イノベーション25」が策定され、2025年の豊かで希望にあふれる我が国の姿を示し、研究開発も含めてそれを実現するための方策が提言されました。また、平成18年12月に策定された「国際標準総合戦略」（知的財産戦略本部）等において、知的財産の戦略的活用の観点から踏まえつつ国際標準化への更なる取組の強化が求められています。そこで、今般、新たな環境の変化にも配慮しつつ、中長期にわたり我が国の国際競争力を強化する観点から、研究開発及び標準化等に関する推進方策について情報通信審議会に諮問することとしました。

## 2 答申を希望する事項

- (1) 研究開発課題と目標を明確化した研究開発ロードマップ
- (2) 標準化重点分野を明確化した標準化ロードマップ
- (3) 国際競争力強化のための研究開発・標準化推進方策

## 3 審議体制

情報通信審議会 情報通信技術分科会に研究開発・標準化委員会を新たに設置し、本件審議をいただくことが決定されました。

## 4 スケジュール

平成20年3月頃、情報通信審議会答申予定

なお、詳細は、([http://www.soumu.go.jp/s-news/2007/070802\\_3.html](http://www.soumu.go.jp/s-news/2007/070802_3.html))を参照して下さい。

## ご案内

### デジタル放送技術セミナー開催のご案内

社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）主催で、「電波遮蔽空間（地下街・地下鉄内）における地上デジタル放送の再送信技術」と題して、デジタル放送技術セミナーが開催されますのでご案内します。

## 【セミナー開催の主旨】

2006年12月1日、全国都道府県の県庁所在地において地上デジタルテレビ放送が開始されました。2011年7月まで全国で地上放送がアナログからデジタルに移行することを受けて、デジタルテレビ放送の中継送信所を全国各地に建設するなど放送事業者は地上デジタル放送の導入に向けた取り組みを盛んに進めています。

今回、JEITAでは、ワンセグサービスの普及とともに、受信ニーズが飛躍的に高まると予想される地下鉄、地下街など従来放送電波が到来しなかった電波遮蔽空間における地上デジタル放送の再送信技術について注目し、その実証実験の技術の詳細に関しまして解説・紹介いたします。

- 日時 : 平成19年9月28日(金) 13:30~16:30 (受付開始13:00~)
- 場所 : (財)全電通労働会館 全電通ホール  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-6
- 受講料 : 無料 (事前登録制)
- お申し込み先 : 社団法人 電子情報技術産業協会  
インダストリ・システム部 業務グループ  
[itt3@jeita.or.jp](mailto:itt3@jeita.or.jp)  
TEL.03-3518-6426

なお、詳細は、(<http://www.jeita.or.jp/japanese/exhibit/list.asp>)を参照して下さい。

## 編集後記

先日10年以上使用した炊飯ジャーを買い換えました。数週間ほど前から少しご飯がまずくなったと感じ、家族に話したところ、家族全員が同じように感じたらしく、全員の意見が一致したため買い換えることにしました。

ただ、特に故障というわけでもなく、半信半疑で買い換えたのですが、新しい炊飯ジャーで炊いたご飯は、以前の味に戻り、やはり前の炊飯ジャーはおかしかったのだと家族全員納得しました。

家電製品の故障も明確に壊れれば判りますが、今回のように現象があいまいだと買い替えの決断がなかなかできません。困ったものです。